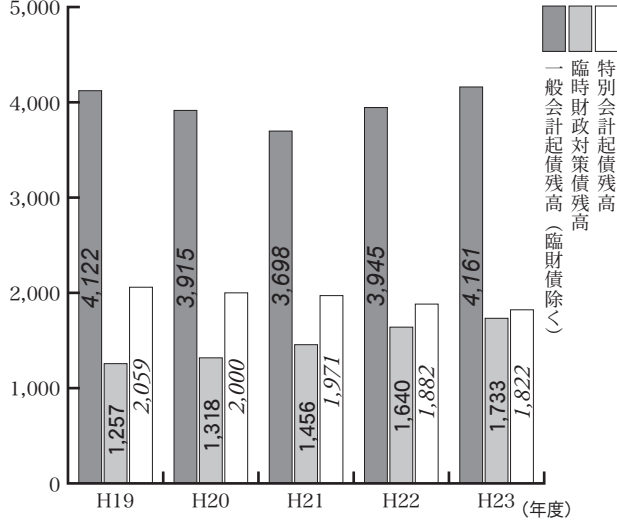


■平成23年度末の町債（借金）残高

一般会計（臨財債含む）	58億9,441万円
特別会計	18億2,157万円
合計	77億1,598万円

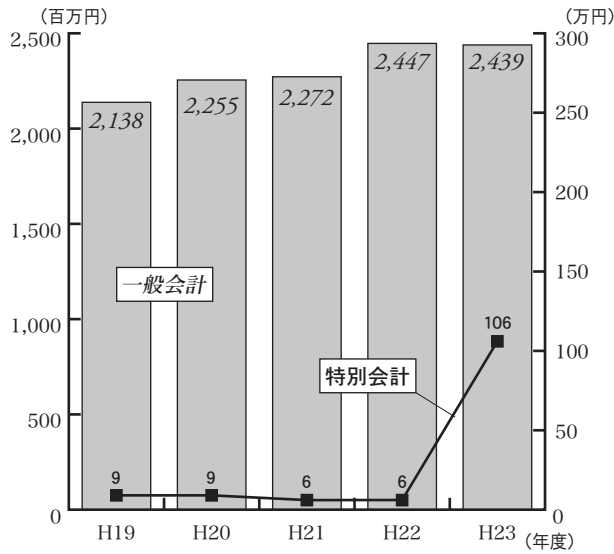
（ただし、町債残高のうち、国から約37億8,000万円補てんされますので、町債の実質残高は約39億3,000万円です）



町債現在高は、H13より地方交付税からの振り替えによる臨時財政対策債発行で増加しているものの、通常債の発行額を当該年度起債償還額以内に目標を設定し、23年度末の一般会計町債現在高は58億9,441万円（臨財債1,733百万円、その他4,161百万円）、前年度比3億896万円（5.5%）増となりました。特別会計分の現在高は18億2,157万円、前年度比6,078万円（▲3.2%）減となりました。

■平成23年度末の基金（貯金）残高

一般会計	24億3,853万円
特別会計	106万円
合計	24億3,959万円



基金は、財政調整基金より財源不足分の4,047万円を取り崩したが、歳出で効率的な事業執行と可能な限りの経費節減により、公共施設整備基金に7,979万円、減債基金に5,537万円積み立てた結果、23年度末の一般会計基金現在高は24億3,853万円、前年度比821万円（0.0%）減となりました。特別会計分は106万円と、前年度比100万円(166.7%)増となりました。

■平成23年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（以下「財政健全化法」という。）が平成19年6月に成立・公布されました。この法律は、町の財政の運営状況を比率で表し、基準以上となった場合には、運営状況を見直すための計画を作成し、財政の健全化に努めなければなりません。財政健全化法に基づく東川町の健全化判断比率及び資金不足比率は、以下のとおりです。

区分	決算数値（ ）内はH22		早期健全化基準	財政再生基準
	H22	H21		
実質赤字比率	—	(—)	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	(—)	20.0	40.0
実質公債費比率	10.1	(10.6)	25.0	35.0
将来負担比率	26.1	(15.3)	350.0	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、すべての会計において赤字額がないため「—」で記載しています。
 ※実質公債費比率は、地方債の元利償還金などの公債費や公債費に準じた経費を標準財政規模を基本とした額で割ったもので3力年の平均値を表しています。早期健全化基準以内となっています。
 ※将来負担比率は、将来的に負担することが見込まれる実質的な負担額を把握し、負担の償還に充てることができる基金などを差し引いた額を、標準財政規模を基本とした額で割ったもの。早期健全化基準以内となっています。

資金不足比率の状況（公営企業会計）

区分	決算数値（ ）内はH22		経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	(—)	20.0
下水道事業特別会計	—	(—)	20.0
宅地造成事業特別会計	—	(—)	20.0

※資金不足比率は、特別会計において赤字額がないため、「—」で記載しています。
 ※一般会計等の実質赤字にあたる公営企業会計における赤字額について、公営企業の事業規模に対する比率となります。

■平成23年度に実施した主な事業…一般会計で実施した主な投資的事業を掲載しました。

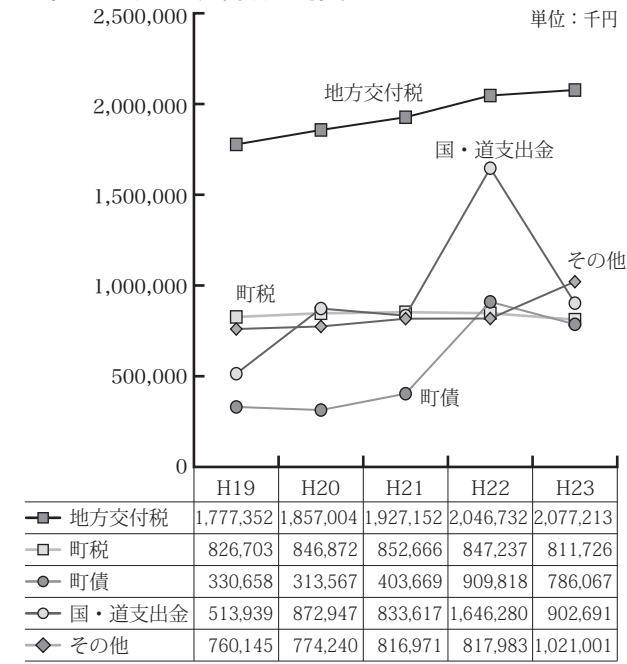
総務費	・地域情報通信基盤推進整備事業	23,754千円		
民生費	・福祉避難所(ふるさと交流センター・生活支援センター・ふれ愛の郷・羽衣園)備品整備事業	6,222千円		
衛生費	・第三地区飲用水整備工事	1,785千円	・キトウシ地区飲用水整備工事	7,665千円
農林業費	・第三地区地域センター外構等工事	93,833千円	・第三地区地域センター備品購入費	8,399千円
	・林業体験施設作業道工事費	47,250千円	・町有林造成事業	8,068千円
商工費	・トウモロコシ公園駐車場整備事業	95,445千円	・商店街活性化施設整備事業	99,687千円
	・キトウシスキー場リフト減速機整備事業	9,345千円		
土木費	・地域交流センター整備事業	18,375千円	・西10号道路改良事業	31,348千円
	・上キトウシ道路改良事業	45,155千円	・第三地区道路新設事業	43,573千円
	・南4条道路新設事業	18,448千円	・4丁目北道路新設事業	20,413千円
	・西2号北七線北道路新設事業	11,046千円	・グリーンビレッジ遊歩道緑化施設整備事業	10,738千円
	・公営住宅ストック総合改善事業	24,118千円	・清流団地整備事業	35,461千円
	・公営住宅等整備事業	40,555千円	・定住促進住宅建設事業	69,803千円
教育費	・東川小学校等建設設計委託事業	26,635千円	・中学校大規模改修事業	188,948千円

■町民1人当たりになると…金額は一般会計の決算額を単純に平成24年3月末人口7,875人で割ったものです。

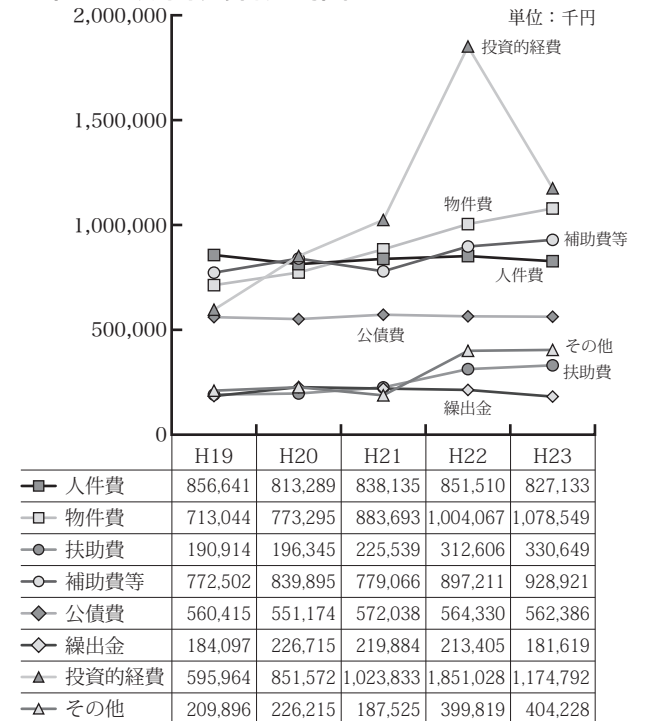
使われた一般会計予算は…	696,924円
総務費（職員給与・企画政策などに）	155,834円
教育費（学校等の維持管理・社会教育などに）	82,125円
民生費（福祉の充実などに）	104,839円
土木費（道路整備・除雪・公営住宅などに）	86,608円
公債費（町の借金返済などに）	71,414円
諸支出金（特別会計への繰出しなどに）	49,377円
農林業費（農林業の活性化などに）	38,134円
商工費（商工・観光・写真の町事業などに）	47,121円
衛生費（検診・ごみ処理・墓地管理などに）	27,897円
その他（議会・消防などその他の事業に）	33,575円

（借金・貯金）	
町債（借金）残高は…	748,444円
国からの補てんを除いた町債残高は…	374,103円
基金（貯金）残高は…	309,714円
（収入）	
町税の負担は…	103,076円
国からの地方交付税は…	263,773円
使用料・手数料の負担は…	17,836円
（支出）	
人件費は…	105,033円
投資的経費（建設事業）は…	149,180円

■性質別歳入決算額の推移



■性質別歳出決算額の推移



お問い合わせは企画財政室 ☎82-2111（内線226）